

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	城ヶ島公園
指定管理者	一般社団法人三浦市観光協会・有限会社湯山造園土木
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（横須賀土木事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

**C**

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。  
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。  
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。  
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。  
（Dが2つ以上の場合）

<p>&lt; 1 管理運営等の状況 &gt;                  城ヶ島公園では、風致公園として、良好な園内環境を保つ取組みが実施され、提案どおりの管理運営状況にある。維持管理に関しては、クロマツやスイセンの生育状況を踏まえた管理により、公園の魅力向上に取り組むとともに、園内施設の計画的な点検・補修や自転車利用の来園者のニーズを考えた簡易駐輪場の新設により、来園者が安全で快適に利用できる環境の維持に取り組んだ。                  利用促進に関しては、公園の魅力を伝えるイベントの実施により利用者数の増加を図るとともに、新聞・ラジオでの公園紹介および県外観光キャンペーンへの参加による広報活動に取り組んだ。                  地域連携の取組みに関しては、ボランティアガイドによる公園案内サービスや、ボランティア団体と協働でのスイセンの花がら摘みを実施し、地域と連携した公園づくりに取り組んだ。</p> <p>&lt; 2 収支状況 &gt;                  大型台風による荒天や大雪等の影響により、計画に比べ駐車場収入が少なかったことから、収支差額が7.6%のマイナスであった。</p> <p>&lt; 3 利用状況 &gt;                  利用者数が目標対比増減率で77.1%となったため理由に関わりなくD評価となったが、10月の大型台風による荒天が続いたことやスイセンの開花時期である2月に2度の大雪が降ったことなどが影響していると考えられるので、このようなことがなければC評価相当であったと思慮する。よって総合評価もB評価であった。</p> <p>&lt; 4 利用者の満足度 &gt;                  利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が99%と高い評価を得た。</p> <p>&lt; 5 苦情・要望等 &gt;                  なし</p> <p>&lt; 6 事故・不祥事等 &gt;                  なし</p> <p>&lt; 今後の方針等 &gt;                  今後は、クロマツや芝生の適切な植物管理や公園の魅力を伝えるイベントの実施、各メディアを活用した広報活動を継続し、更なる利用拡大への取組みが望まれる。</p>
--

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1  (指定管理業務)	公園における特性と課題をふまえた維持管理 (1) 風致公園としての魅力を高める維持管理 ・公園内の景観を特徴付けているマツの維持管理や病虫害による枯れを未然に防ぐため、日常の育成状況に十分留意する。 (2) 安心、安全、快適なレクリエーション空間を提供するための維持管理 ・施設の塩害や錆、ぐらつきなどの傷みや不具合による事故を防ぐ (3) 市民の誇りとなる公園のための維持管理 ・スイセンの名所づくりに積極的に取り組む	(1) マツの生育状況にあわせた計画的な剪定や緑摘みを実施するとともに、公園のPRを兼ねた病虫害対策として、冬の風物詩となっている「マツのこも巻き」を11月に実施した。 (2) 計画的に園内施設の点検を行い、破損した施設の補修を行うとともに、来園者へのニーズを考え、自転車で来園される方への簡易駐輪場を作成し、来園者が安全で快適に利用できる施設の維持管理に取り組んだ。 (3) 八重水仙祭りへ向けた球根植付けや、花後の花柄摘みを適正な時期に実施するなど、景観に配慮した維持管理を行い、公園の名所づくりに取り組んでいる。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>利用促進方策</p> <p>(1)利用促進のためのイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八重水仙まつりを開催し、野菜等の特産品販売、太鼓の演奏等を行う</li> <li>・ウミウの観察会を行う</li> </ul> <p>(2)利用促進のための広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、ラジオ、テレビ等のメディアへの情報提供</li> <li>・周遊観光客の誘致促進については、観光キャンペーンでのパンフレットの配布等を行いPRする</li> </ul>	<p>(1)1月に八重水仙まつりを実施し、来園者からの要望のあった地場産野菜等の販売や太鼓演奏、かっぽれ踊りの披露、陣屋汁の無料サービスを行い、来園者の満足度向上及び利用促進に努めた。</p> <p>3月には、城ヶ島に飛来するウミウの観察会を行い、城ヶ島公園の魅力を来園者に紹介した。</p> <p>(2)新聞やラジオ等のメディアを利用し、八重水仙まつりの情報提供や公園の魅力紹介を行い、公園をPRした。また、城ヶ島公園のパンフレットを三浦港や横浜シルクセンターに配架すると共に、県外観光キャンペーンに参加し、公園の利用促進に努めた。</p>
3 (指定管理業務)	<p>地域と関係機関との連携</p> <p>(1)県民および住民参加、ボランティア団体による協働の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアガイドによる、城ヶ島の歴史や文化、野鳥観察の知識など、来園者への観光案内サービスを充実する。</li> </ul>	<p>(1)来園者が多い週末には、ボランティアガイドによる公園案内サービスの充実を図っている。</p> <p>また、スイセンの花がら摘みをボランティア団体と実施し、地域と連携した公園づくりを計画的に実施している。</p>

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	12月6日	○	○	○	無	
11月	12月10日	1月7日	○	○	○	無	
12月	1月10日	2月5日	○	○	○	無	
1月	2月10日	3月8日	○	○	○	無	
2月	3月10日	4月8日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月9日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限 翌月 の 10 日まで

## 2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。  
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。  
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。  
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		20,295	0	17,890	38,185	38,185	0	0
年度計画	前年度	20,750	0	18,150	38,900	38,900	0	0
	上半期	10,291	0	9,740	20,031	20,342	0	▲ 311
	下半期	10,459	0	8,410	18,869	18,557	0	312
	今年度	20,829	0	18,200	39,029	39,029	0	0
	上半期	10,330	0	9,740	20,070	20,382	0	▲ 312
	下半期	10,498	0	8,460	18,958	18,647	0	311
通年実績	上半期合計	10,330	0	9,616	19,947	17,594	0	2,353
	対収支計画比	0.0%		▲ 1.3%	① ▲ 0.6%	② ▲ 13.7%	③	11.5%
	10月	1,347	0	978	2,325	2,589	0	▲ 264
	11月	1,097	0	955	2,052	3,164	0	▲ 1,112
	12月	3,110	0	832	3,942	3,721	0	221
	1月	1,618	0	1,866	3,484	3,763	0	▲ 278
	2月	798	0	722	1,520	2,222	0	▲ 701
	3月	2,528	0	1,463	3,991	3,277	0	713
	下半期合計	10,498	0	6,818	17,316	18,739	0	▲ 1,423
	対収支計画比	0.0%		▲ 19.4%	① ▲ 8.7%	② 0.5%	③	▲ 7.6%
通年合計	20,829	0	16,434	37,263	36,333	0	930	
対収支計画比	0.0%		▲ 9.7%	① ▲ 4.5%	② ▲ 6.9%	③	2.4%	
参考	前年度 下半期実績合計	10,459	0	7,336	17,795	18,778	0	▲ 983
	対前年度 下半期実績比				▲ 2.7%	-0.2%		

※その他収入の内容 駐車場収入

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

### 収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	○	×	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	○	×	大型台風による荒天や大雪等の影響により、駐車場収入が計画に比べ少なかったため。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期	3,191	第1展望台 軒天修繕工事(939千円) 放送設備改修工事(783千円) 照明灯改修工事(997千円) 枯損木伐採工事(472千円)
合計	3,191	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

### 3 利用状況

評価 D

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、  
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	14,200 人	18,030 人	78.8 %
11月	16,900 人	16,730 人	101.0 %
12月	12,850 人	9,120 人	140.9 %
1月	24,100 人	23,460 人	102.7 %
2月	8,755 人	18,600 人	47.1 %
3月	14,900 人	17,600 人	84.7 %
合計	91,705 人	103,540 人	88.6 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	91,705 人	103,540 人	119,000 人	① 77.1 %	② 88.6 %
上半期計	130,710 人	118,040 人	126,000 人	① 103.8 %	② 110.8 %
合計	222,415 人	221,580 人	245,000 人	① 90.8 %	② 100.4 %

※目標値の設定の有無

	設定している	
期間	半期ごと	その他の場合の期間
基準	過去数年間平均	その他の場合の基準

#### 利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	×	○	○	10月に大型台風による荒天が続いた上、スイセンの開花時期である2月に2度の大雪が降ったことにより、利用者が大幅に減少したため、下半期及び通年の目標利用者数を達成できなかった。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	×	下半期については、10月に大型台風による荒天が続いた上、スイセンの開花時期である2月に2度の大雪が降ったため、昨年度に比べ利用者が大幅に減少したが、上半期は昨年度を上回っており、通年では同程度となっている。

<参考>

#### 施設の最大利用可能人数

	駐車場						合計
定員(1日あたりの延べ人数)	198						198
年間利用可能日数	365						
最大人数	72,270	0	0	0	0	0	72,270
半期	36,135	0	0	0	0	0	36,135

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

#### 4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	39	16	1	0	0	56	55 ( 99.0% )
[参考] 上半期結果	53	17	2	0	0	72	70 ( 98.0% )

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 56 件

回収 56 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

#### 5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

#### 報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	8	8
下段：報告件数のうち所管課受付分	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
[参考] 上半期結果	0	0	0	0	6	6
	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )

#### 苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望等への対応を行ったものを記載。

## 6 事故・不祥事等

評価

**B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
( )		
( )		
( )		